

「ハイリスク児の予防に関する研究」

(分担研究：ハイリスク児の予防に関する研究)

研究協力者 佐 治 文 隆

はじめに

厚生省心身障害研究、田中班「ハイリスク児の予防に関する研究」の一環として、当院不育外来受診患者に対する予備的調査を行ったので報告する。対象は、当院不育外来を平成3年1月から平成4年12月までの間に受診し、かつ現在までに妊娠帰結の確認できたもの合計27例である。当院不育外来には、自然流産歴2回以上の患者がクライアントとして受診しており、原則として自然流産歴3回以上の習慣流産患者に対して夫リンパ球移植療法（以下免疫療法）を行っている。流産歴2回のいわゆる反復流産患者に対しては、臨床統計上免疫療法の利点が認められていない報告がほとんどである旨を説明し、それでもなお強い希望がある場合のみに免疫療法を行っている。一方習慣流産患者でも夫が何らかのウィルスカリヤーである場合や受診時既に妊娠が判明していた場合には免疫療法は行っていない。この様な方針の下運営されている当外来患者に対して検討を加えた。

1) 患者の内訳

患者27名中、3名は2nd trimester以降の死産あるいは早産あるいは正期産の既応があり、調査対象より除外した。残る24名中習慣流産患者14名、反復流産患者は10名であった。習慣流産患者の64%、9名および反復流産患者

の30%、3名に対し免疫療法を行った(表1)。

2) 次回妊娠における流産率

患者24名の妊娠24回のうち6回の初期流産が認められた。その治療の有無による流産率は、免疫療法施行群で42%、非施行群では8.3%であった。しかし、習慣流産患者に限ると免疫療法施行群で22.2%の流産率であり、これは一般に報告されるデータとほぼ同等であった(表2)。

3) 生児を得た妊娠の分娩様式

患者24名の妊娠24回のうち18回の分娩があり、いずれも単胎であった。このうち3例に帝王切開分娩が行われ、帝切率は16.7%で当院における平均帝切率約20%とほぼ同等であった。反復流産患者6名では帝切がなく、習慣流産患者12名で3名の帝切症例があった(25%) (表3)。

4) 生児を得た症例の新生児異常発生率

生児18名のうち3名に新生児異常が認められた。その内訳は、不整脈1名(心電図上は心室性期外収縮、他の心奇形や心不全は認められない)、light for date児(LFO児)2名であり、LFDは1例は妊娠40週4日2480gで正常経陰分娩、もう1例は妊娠35週6日で1370g、妊娠中毒症(軽症)が母体にあり、胎児仮死の適応の

下帝切切開となった。LFDの発生率は11.1%であった。

5) 流産症例に対する解析

初期流産例6例中2例に染色体異常がみとめられた。1例は46XXt(1p)で母親が転座のキャリアーであり、他の1例は第8染色体のトリソ

ミーである。又、妊娠12週で流産に至った児に肉眼的に腹壁破裂が認められた。同症例の染色体解析は行われていない。少なくとも6例中3例の流産は胎児側に何らかの原因をみとめており、免疫療法施行例5例の流産中2例に染色体異常がみとめられている。

表1 患者のうちわけ

	免疫療法あり	免疫療法なし
習慣流産	9	5
反復流産	3	7

表2 次回妊娠における流産率

	免疫療法あり	免疫療法なし	
習慣流産	22.2%(2/9)	0%(0/5)	14.3%
反復流産	100%(3/3)	14.3%(1/7)	40%
	42%	8.3%	

表3 生児を得た場合の帝切率

	免疫療法あり	免疫療法なし	
習慣流産	14.3%(1/7)	40%(2/5)	25%
反復流産	0%(0/0)	0%(0/6)	0%
	14.3%	18.2%	



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



はじめに

厚生省心身障害研究、田中班「ハイリスク児の予防に関する研究」の一環として、当院不育外来受診患者に対する予備的調査を行ったので報告する。対象は、当院不育外来を平成3年1月から平成4年12月までの間に受診し、かつ現在までに妊娠帰結の確認できたものの合計27例である。当院不育外来には、自然流産歴2回以上の患者がクライアントとして受診しており、原則として自然流産歴3回以上の習慣流産患者に対して夫リンパ球移植療法(以下免疫療法)を行っている。流産歴2回のいわゆる反復流産患者に対しては、臨床統計上免疫療法の利点が認められていない報告がほとんどである旨を説明し、それでもなお強い希望がある場合のみに免疫療法を行っている。一方習慣流産患者でも夫が何らかのウィルスキャリアーである場合や受診時既に妊娠が判明していた場合には免疫療法は行っていない。この様な方針の下運営されている当外来患者に対して検討を加えた。